

先輩看護師にインタビュー



看護師として急性期病院で働き、出産のタイミングで退職をし、以後20数年あまりの間専業主婦でした。長期間のブランクがり、不規則な勤務は難しいこと、子ども相手の仕事に興味があったことなどから、**学校看護師**を選びました。日々、電動自転車で小中学校を巡回しています。気分転換やフィットネス効果にもなって大変気に入っています。（50歳代 学校看護師4ヶ月 Aさん）

学校のホームページに掲載されている求人で、**学校看護師**という職種を知りました。医療的ケア児とその家族が、希望する学校に登校出来るようになればいいなと思い応募しました。看護師としての経験は少なかったのですが、学校看護師が行う医療的ケアの提供や看護は、問題無く行うことが出来ています。（50歳代 学校看護師2年3ヶ月 Bさん）

私自身も学童期の4人の子どもの子育て中であり、我が子と同世代の障害を持つ子ども達を支援する仕事がしたいと思い**学校看護師**を選びました。夜勤や残業も無く、保育所の送り迎えも出来るので、仕事と育児が両立がしやすい環境です。同年代の学校看護師も多く、仕事の事やプライベートの事なども相談しています。（30歳代 学校看護師1年3ヶ月 Cさん）

夫の転勤を機に転職先を探していました。他病院のGCUで10数年勤務し、退院後の子供達が地域でどの様に過ごしているのか知りたいと思い、**学校看護師**を希望しました。スタッフの年齢層・経験層は幅広く、日々学びを深めながら楽しく仕事を行っています。（40歳代 学校看護師3ヶ月 Dさん）

